

日本建設機械レンタル協会宮城支部

平成 28 年度 第 6 回理事会 議事録

日 時 : 平成 29 年 3 月 14 日 (火) 12:00~14:00
場 所 : 協会会議室
出席者 : 菅野支部長、山本、池田、東海林、石井、蛭名各副支部長、
後藤、菅原 (代理菅原大富)、浦田、横山 (代理成澤)、伊藤 (高橋)、
野里、中野 (代理大塚)、天道各理事、宝池、小野監事
計 16 名 欠席 1 名 事務局 小原

—配布資料—

1. 第 44 回定期総会スケジュール他
2. 平成 28 年度収支報告書 (2/28 現在)
3. HP 調査集計表 (2/28 現在)
4. 盗難調査報告書 (2/28 現在)
5. 平成 29 年度メイン行事表

山本専務理事が、開会にあたり上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。
又、議長は定款第 13 条第 4 項の規定により菅野会長が任にあたることを報告した。

* これより、菅野会長が議長を務めた。

* 菅野会長挨拶(要旨)

- ・東日本大震災から 6 年が経過した。復興は順調に進んでいるようだが、沿岸部や
原発事故があった福島はまだまだこれからの所もあるようだ。
先日建産連のフォーラムに参加した。建設業界は先行きが不透明になってきている
ようだ。宮城県の建設業者が団体を組織化し受注対策を進める動きも顕著化してく
ている。我々レンタル業界も改革に取り組む必要があると感じられた。
本日の議題のスムーズなご審議を願う。

以下省略

議事録署名人---北日本建機(株)後藤彰理事、(株)鈴幸建機リース菅原大富氏
の 2 名を指名した。

1. 本部可発委員会（2/7）の報告……………菅野支部長

- ・平成 29 年度可発新規講習会（仙台会場）は 7/3～7/4 の 2 日間仙台会場で開催される。多くの方々の参加をお願いしたい。現在事務局で発送手続きを行っているが、締切日（4/30）厳守でお願いするとの事。
- ・毎年書類の不備で苦勞しているようだが、手戻りの無いようにお願いしたい。
- ・又科目のより点数に差があるようだが、事前にテキスト等で勉強してもらいたい。
- ・今年の更新者数は非常に多いようだ。本部は登録制を考えている。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

2. 第 4 4 回定期総会について……………小原事務局長

（別紙資料の通）

- ・昨年と同様のスケジュールで進めたい。又、受付応援をカナモト、アクティオの 2 社から出していただく。
- ・28 年度の収支の状況については、収入では入会金が未納の会員がいるが、3 月末までに入金の見込み。後本部よりの事務手数料が見込まれる。
- ・支払は給与、家賃等あるが昨年並みの繰越金が発生する予定。
- ・総会資料、議案書等については作成を三役に一任願いたい。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

3. 事務局雇用更新について……………山本専務理事

- ・事務局長は、1 年の更新をする。又、女子事務員は派遣で対応することとなった。

4. その他

- ・次回開催日は、第 44 回定期総会開催時
平成 29 年 5 月 18 日（木）16：00～仙台サンプラザ
- ・来年度の行事は別紙の通り開催予定。合同研修会は松島大観荘にて 6 月 2 日（金）に開催。議題等あれば早めに分科会実行委員長迄連絡願いたい。
- ・技能士検定試験の案内等今週中に送付する。受験者数等確認したい。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

<情報交換>

- ・3月から新社屋での営業となる。
- ・盗難事故が発生している(2社)。各社注意喚起が必要。
- ・営業見通しが暗い。機械の整備等に力を入れている。
- ・低価格問題が発生している。
- ・福島県も工事が落ち着いてきたようで低価格傾向にある。
- ・KYT活動の必要性が再認識された。
- ・時期的に低調と感ずる。大手建設業者は受注が高止まりしているようだが、地場業者は厳しい状況下にあるようだ。
- ・ICT関連の営業を展開しているが、遊休問題等が浮上してきている。
- ・整備を含め、労働力の確保が難しくなっている。
- ・レンタル資産の整理が必要となってきた。又、中古販売価格の下落も考慮する必要あり。機材を運搬する業者の安全対策について、業界同士の対話が必要と感ずる。
- ・機械の運転者確保が難しい状況になってきている。

平成 29 年 3 月 14 日

議事録署名人

理 事 北日本建機㈱

後藤 章 

理 事 ㈱鈴幸建機リース

菅原 大富 